

上市町立南加積公民館

◆事業の目的

自分たちが通う小学校の学校林の自然環境が地域の人に守られていることへの理解を深める。
地域の行事に参加し、人とふれあうことで、沢山人に支えられてことに気付き、故郷への愛着を深める。

◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
6月23日(土)	木イチゴ探検隊	南加積小学校学校林	31名
7月27日(金)	復活盆踊り練習会 1	南加積公民館	23名
8月3日(金)	復活盆踊り練習会 2	南加積公民館	42名
8月10日(金)	復活盆踊り練習会 3	南加積公民館	36名
8月25日(土)	復活盆踊り	南加積公民館	280名

◆事業の様子

☆ 南加積の水と森「木イチゴ探検隊」

天候の不順で木イチゴの時期が外れたため、急きょネイチャーゲームの準備をし、通称「トトロのトンネル」を目指した。

途中、アオモリ蛙の卵を見つけ観察したり、少し残っていた木イチゴを見つけたり、子どもたちのために下草刈りをして下さる方々に下草刈りの大切さの話を聞いたりして、学校林の深い谷を歩き、ゲームを楽しんだ。子どもたちはもちろん参加者全員が、深い森に感動した。



☆ 復活盆踊り練習会 1回・2回・3回

三十数年ぶりの盆踊りの復活を目指して、毎週金曜日の夜、公民館に集まり踊りの練習をした。講師に「上市町盆踊り会」の方を招き練習を重ねた。学校行事と重なり出席が少ない日もあったが、幼児から大人まで真剣に踊りを教わる姿が見られた。また、指導者からも、こんなに一生懸命練習し、上手になったと誉めていただき全員が本番を楽しみにした。



☆ 復活盆踊り

晴天に恵まれ、5時半開場の頃から三々五々集まりだし露店やPTAのゲームを楽しんだ。7時から盆踊りが始まると、練習を重ねて来た子どもたちはもちろん、地域の方も楽しく輪の中に入って踊る姿がみられた。音頭取りの方3名それぞれが、「子どもたちがこんなに頑張っている姿に感動した、久しぶりに自分たちも楽しませてもらった」と喜んでもらった。

280名の参加者の確認をし、盆踊り復活を確信した。



◆事業の成果と課題

学校林の「森」で、盆踊りで、地域の方の深い支えが有ることに子どもたちは気付き、生まれ育った地域をしっかりと「意識」することが出来たと思った。準備は大変だったが、「また来年もたのんちゃ」と地域の方にも楽しんでもらった。

今後は公民館が一石を投じたこれらの行事を、地域や学校がどう受け止め継続して行くかが課題だと思っている。そのためにも学校や地域との更なる深い連携が公民館には求められると思う。